

大阪労山ニュース 2021. 9月号No.427



白馬三山、杓子岳と鏈ヶ岳との間

撮影：たつの子勤労者山岳会・山下宣郎

日時：8月7日午前5時50分

もくじ

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1 Voice・ダイヤモンドトレイル縦走大会
(木村治朗) | 15 - 16 2021 夏山、山行報告
(たつの子労山・山下宣郎) |
| 2 - 4 7 月度理事会議事録報告 | 17 夏山山行、白山
(八尾山の会・笠井ふみ子) |
| 5 - 9 夏山連絡会報告 | 18 山楽登山の世界 42 レビューファのアルピニ
ズム (OWCC・中川和道) |
| 10 - 12 大坂労山「山の教室」 | 19 編集後記 |
| 13 救助隊のページ | |
| 14 女性委員会のページ | |

当面の間、新型コロナウイルス感染防止のため、編集委員は集まらず印刷と配布は極力少ない人数で行うためB5・20ページの発行となりました。ご了承ください。(編集長 大西)

大阪府勤労者山岳連盟

☎ 553-0006 福島区吉野 3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内

☎ 06-6467-8544 FAX06-6467-8545

Voice ダイヤモンドトレイル縦走大会

長距離縦走委員会 事務局 木村治朗

相変わらずのコロナ禍であり、もう何回目かもわからない緊急事態宣言が出されています。私はイベント関係の仕事をしておりますが、この2年はまさに大打撃であり、正直気持ちがなかなか山には向かない日々を過ごしております。

ところで皆さんはもうワクチン接種は済まされましたでしょうか？ほとんど仕事が無くなった本業でしたが、日頃のイベントのお付き合いの中から、この5月から各地の集団接種会場の運営が舞い込んできており、今は毎日神戸のノエビアスタジアムに缶詰生活が続いています。ワクチン接種はあくまで本人の希望次第ではありますが、今の状況を打破できる手段が他に見つからない現状では、1日も早いワクチン接種に頼るしかないような気がしています。私自身、インフルエンザのワクチンすら打ったことのない人間でしたが、今回は医療従事者扱いですぐに接種を受けました。

話はそれましたが、昨年は中止となったダイヤモンドトレイル縦走大会。今年はなんとか開催すべく、8月に第2回実行委員会を実施して進める予定でした。しかしながら緊急事態宣言でなかなか会議すらできず、宣言自体も最後は9/12までの延長となってしまいました。仮に9/12に解除になったとしても、そこから会議を開いて開催への準備を進めるにはあまりに無理があります。最終的には8月理事会にて確認させていただきますが、今年のダイヤモンドトレイル縦走大会も残念ながら中止となってしまいそうです。

それでも今年こそは冬山をと思っておられる会が多いと思います。冬山に向けての長距離縦走は必要不可欠な訓練です。今年のダイトレは、大阪府連各会ごとで長距離縦走訓練をする日としたいと思います。

10月17日(日) 皆でダイトレを歩きましょう！

2021 年 7 月度 理事会議事録報告

日 時：2021 年 7 月 15 日（木）19：00～ 事務所・ZOOM

出席会：クラブ：事務所 7 名、ZOOM 19 名、委任状 5 クラブ

常任理事：事務所 4 名、ZOOM 5 名、通訳 2 名

進行：高橋理事長

理事会始める前に分銅さん（高槻労山創立当初からの会員、吹田労山の元会長、9 日に逝去）と、徳本さん（元中郵会員、前 YM 会員、昨年 9 月に逝去）に黙祷

◆こどもの冒険学校（代高橋理事長）

- ・ 7/31 と 9/5 に実施 7/31(土)日帰り裏六甲 14 人 9 月 6 人応募有り
秋のハイキング計画 私市駅ーくろんど池

◆組織部（浜田副理事長）

- ・ 2021 全国ハイキング活動アンケート集計結果を OWA FML で配信します
また、会報作成のアンケートをオハフ ML で配信します。記載して浜田へ返答してください

◆自然保護委員会（澤村常任）

- ・ 7/10～11 日：自然保護講座・京都の報告

中心議題は京都・丹波高原国定公園の地下を通る北陸新幹線問題です

2016 年 3 月に国定公園に指定しながら、その年の 12 月与党プロジェクトチームは小浜ー京都ルートを決定。米原ルートよりかなり高い。ゼネコンのためのルート選定。京都選出の衆議院議員・前原議員が小浜ルート決定の理由を質問すると、菅総理「決めたのは与党プロジェクトチームなので政府は知らない」また費用便益比：1.05 は無理矢理はじき出した数字では？建設費 2.1 兆円は余りにも安上がり、金沢ー敦賀間が 148 億円/kmなのにトンネルばかりの小浜ルートは 150 億円/kmと見積、あり得ない。

関東の圏央道の高尾山トンネルは 700 億円/km、京都市営地下鉄は 360 億円/km

8 割がトンネルなので残土がすごい。880 万 m³ と予測、熱海で崩落した土は約 10 万 m³ なので 88 倍。処分地は未定。一般的に残土はコストを考え近くに仮置き、その後放置することはよくあることらしい。

- ・ リニア新幹線・大井川水問題

大井川は、節水対策多発、直近 25 年間で 16 年実施。水返せ運動の歴史、昭和 50 年代より住民は決起集会、デモ行進などの運動で田代ダムより 1.5 トン/秒、塩郷ダムより 3 トン/秒取り返したばかり、しかも夏場だけなのに JR 東海は 2 トン/秒は戻す、それ以外は戻さない。静岡県知事「全部返せ」と主張、もつとも。

◆女性委員会（川上）

- ・ 冒険学校の下見参加
- ・ 近畿ブロック女性委員会交流集会（テーマ：コロナ禍でも輝こう）石田先生を呼んで講習会を開催、全国連盟にも申請しているが色々あり再度改めて申請する

◆平和と登山（笠井常任）

今年は全国連盟が自粛してる関係でリレー旗、ノートが有りませんでした。
兵庫県連の方も住吉コース参加して頂きましたが旗が無かったので探しにくかったと
おっしゃっていました。行進者も年配の方が多くなってきた。横断幕 3 日間労山関
係が協力した
(佐々木顧問報告)
平和は空気ではない。守らなければ壊される。現在新しい戦争が準備されている。そ
れは AI (人工知能)・ドローン戦争だ。8 月に平和をテーマに学習会を開きたい
(大西さんと合意しています)

◆障登 PT (山下常任)

「手話で学ぶ登山入門教室」

大阪労山事務所での取材とライブ配信すべて終了

6/3 登山の歩き方と装備 6 名・6/10 山小屋の利用方法とマナー 7 名・6/22 夏山の気象
7 名・7/5 夏山の病気とその対処方法 7 名

実技：6/13 ツエルト設営とロープワーク・奈良まほろば健康パーク 5 名

オンライン講座参加は予想よりも少なくて本当に残念です。

全国に広げたい (関東から数人申し込み有り)

コロナ渦が収まったら対面参加方式に切り替えたい。

視聴配信は 8/31 までなので、オンライン講座申込は出来ます。講座の内容がとても分か
りやすく、視聴期間を延長するかを検討したい。

後半は冬山～春山に向けてもう一度登山講座を開きたいと思っている。

◆機関誌 (代高橋理事長)

労山ニュース表紙の写真を募集してます。どしどし応募願います。

◆教育遭対部 (大見事務局長)

・中級登山学校

再開、9 月の卒業参考に向けて登攀実技。生徒 8 名

・事故対策基金分配

女性委員会・ハイキングセミナー・中級・(はつ雪)：要求有り

岩登り・山の教室・障登 PT:回答待ち

・事故事例集で学び事故分析をされた河野さん、中川さんと呼んで講演会を 8 月末(ZOOM)
に考える

・事例集の改訂版の作業中。増刷計画について

個人が特定しにくいように改訂版を作った。買い方が分からない人も多くいてるので
クラブだけでなく勉強会でも使って欲しい

泉 州 木 村・・会の中で告知出来てない。改訂版お手伝いさせて貰った。

増刷したら各会に配って欲しい

げんごろう浜田・・見る段階でなく役員で回し読みしている。連盟で学習会をしてく
れたらいいと思う
エルフ平野・・ミーティングは開けてないが増刷希望
福島日置・・会としては話題にしてないが提案したら欲しいと思う
このはな山本・・各自購入している
志峰会中尾・・各会員集会出来て無い。事故に関しては痛い事を経験しているので
で資料は皆に、これから知らせたい
たつのこ山下・・会議の時に知らせました。改訂版も声かけして購入したい
。学習会も参加したい
雑木佐藤・・会1冊、個人1冊、集会で回している。増刷も必要
ハイジ川上・・クラブとしては実際に手に取っては読んでいない
つりばし下窪・・1冊購入、回し読みしている
きたろう高桑・・話し合っていない
吹田佐伯・・2冊確保。何人か希望しているので増刷してくれたら嬉しい
ぽっぽ村崎・・何冊かは購入。会でも勉強会したい
こもれび佐々木・・自分で購入、事故防止について普及したい
カランクルン青木・・ミーティングでも話題に上がっていない
八尾山の会笠井・・クラブ用に1冊、あとは個人的に何人か購入。学習会に役立てた
い
二十歩丹波・・勉強会で活用できてない
高橋理事長
増刷については常任理事会で議論していく

以上文責 高橋明代

教育遭対部より

夏山連絡会開かれる

30 人が参加。夏山の気象(雷雨)、山小屋の状況、
コロナ下での登山、事故事例集の話など

教育遭対部事務局・疋田吉継

夏山連絡会が、7 月 15 日午後 8 時から、大阪市福島区の労山事務所とリモート (Zoom) の併用で行われ、会員約 30 人が参加。夏山の特徴的な気象、特に雷雨の注意点のほか、北アルプスなどの山小屋・テント場の現状、コロナ禍での登山の注意点などの話がされた。

500hPa 高層天気図で -6°C 以下の寒気、雷雨に注意

コロナ禍によるリモート併用の連絡会は、今回で 4 度目。事務所には 10 人、Zoom では 20 人が参加。みなさん熱心に聞き入っていた。

初めに、このはな山の会の山本賢治さんが、「夏山特有の気象と注意点」をテーマに、特に「雷雨」について話された。

雷雨の発生は判断が難しい。まず最低限、地上天気図は必ず見てほしい。私は、日本気象協会の HP の地上天気図を見ています。カラーなのでわかりやすい。天気予報で上空に寒気がある時は要注意です。寒気が入ると地上でも危なく、山ではもっと危ない。

新聞や TV の一般の天気予報は、地上が対象で、山が対象ではありません。私は上空の寒気を知るために、北海道放送 HP の専門天気図のコーナーの高層天気図をよく見ます。

このうち、「アジア 500hpa・300hpa 天気図」(AUPQ35) というのは、アジア周辺の 500hpa と 300hpa の高層天気図です。500hpa というのは大気の対流圏のちょうど中間地点の高度で、大気の中中の天気図なので、あんまり裏切られることはない。ここでチェックするのは、日本付近にマイナス 6℃の寒気が入っているかどうかです。

なぜ、上空に寒気があると雷雨になるか。500hpa で標高が 5,500m 位になる。気温は 1,000m 当たり 6℃低下するので、5,500m だと $6^{\circ}\text{C} \times 5.5$ で、地上より 33℃低い。例えば地上の気温が 33℃だと、5,500m は 0℃になるのが理想。マイナス 3~4℃ぐらいなら許容範囲かもしれませんが、これがマイナス 6℃以下になると上空の大気が不安定になってくるわけです。

今年 7/11 の島根県浜田市の上空 5,500m はマイナス 9.9℃だった。その日は中国自動車道から北側で猛烈な雨が降った。7/15 は潮岬の上空がマイナス 9.9℃。地上が温くなる前から温度差が非常に大きかったので、大阪でも明け方の暗いうちから雷雨になった。

真夏の 500hpa (5,500m) でマイナス 6℃以下になると、山はちょっと危ない、控えた方がいいなあ、という事を覚えておいてください。

次に同じ北海道放送の「週間予報支援図」(FXXN519) を、よく参考にします。この一番下の図は、北緯 20 度から北緯 50 度までの範囲を表しており、網掛けの部分が太平洋高気圧の勢力です。北緯 35 度というのは JR 大津駅、北緯 40 度は十和田湖周辺、45 度は稚内、50 度だと樺太ぐらい。網掛けが北緯 40 度の上までくると北アルプス周辺は安定するかなと思う。

さらに同放送の「週間アンサンブル予想図」(FEFE19) は、予想日時前 24 時間の予想降水量が 5mm 以上の範囲を網掛けで示していて、よく参考にします。

天気予報は直前になるほど精度は高い。山では、身近な山小屋とかに行って最新の情報を入手してほしい。入山前の情報はその場で切り捨ててしまうぐらいの心構えでいいと思う。天気の詳細は、結果から振り返って学ぶことをやってほしい。「やっぱり、こうだから、こうなったんだな」と納得できると思う。そういうのを繰り返し重ねて、理解するようにしてください。



小屋だけでなく、テント場も予約制の所が多い

続いて豊中労山の富永公夫さんが「コロナ下の北アルプスなどの山小屋とキャンプ場の状況」について話された。

現在、コロナ禍により、ほぼすべての山小屋が事前予約制になっています。また、この夏、営業しない小屋もある。唐松岳山頂山荘などは宿泊客をとりません。小屋のほとんどが宿泊客数を定員の半分にしたり、個室利用のみにしたり、集団での接触をしないような対策をとっています。宿泊者にも、マスク、インナーシュラフ、消毒液などを持参するようお願いしている小屋も多い。

お客さんの数が半分や三分の一に減るので、宿泊費が上がって、ざっくり例年の1.4~1.5倍、13,000円~15,000円ぐらいに値上っている。私も4月に蓮華温泉ロッジに泊まった時、グループごとの個室利用ということで、相部屋はありませんでした。

キャンプ場に関しては、予約制と先着順の2つに分かれている。例えば唐松岳テント場は1日20張り限定の完全予約制（事前に1,000円振り込

むこと)です。槍ヶ岳山荘のキャンプ場は 40 張り使用できるが、先着順となっており、できるだけ早く着く必要があるかと思います。また槍ヶ岳山荘では、テント泊の登山者には館内利用を控えていただいております、夕食や朝食の提供はしないということです。

立山の雷鳥沢キャンプ場は予約不要ということです。料金は、これまで一人 500 円ぐらいだったのが、今年は 1000 円に値上りしています。こうしたキャンプ場情報は「アルプス・テント場 2021」などの PC サイトで検索、確認してください。

燕山荘では、山荘内での歯磨きは飛沫感染のリスクがあるので当分の間禁止となっている。私は 5 月に立山の雷鳥荘に行きましたが、食堂は間隔をあけて座り、6 割りぐらいのお客さんでした。朝食のバイキングでは、透明の手袋を支給され、直接モノに触れないような配慮がされていました。

緊急事態宣言下の登山再開は、ふつうは、ない

このあと、OWCC の中川和道さんが「コロナ下での登山での注意する点」を話された。

新型コロナウイルスは、暑いアフリカからエベレストのベースキャンプまで拡散してしまった。ものすごく対応能力の高いウィルスです。カナダでは救助隊が感染し、ヨーロッパでは山岳救助隊員が死亡しました。世界中が怯えている。そんな中、感染防止策の 1 つとして、外部との接触を遮断するバブルという方式が生み出された。これを国際山岳医の大城和恵先生が登山に応用されました。以下に、大城先生の許可を得て、私の解釈を交えながら紹介します。

▼登山のバブルは 4 人で固定する▼この 4 人は同じ山岳会などのつながりがあることとする▼登山学校や講習会などの室内の座学や実技では、山行を同じとする 4 人バブルを作る▼この行動単位内（バブル内）で資材や装備を共有する▼バブル内の 4 人のメンバーを変更するときには、最後の山行から二週間経過後に行う、というものです。私は、バブルのメンバー

は、縦走などの場合は4人、クライミングの場合は3人がいいと思います。

ただし、この案は、昨年7月に「緊急事態宣言が解除されたので登山をどう再開するか？」として大城先生が考案され、中川が脚色したものです。今より状況が緩い時です。現在のような緊急事態宣言下での登山再開を想定していません。「緊急事態宣言の下での登山再開は、普通は、ない」のです。個人責任において判断していただきたいと思います。

登山道を下山中の事故が最も多い

さらに中川さんは、この春に大阪労山が出版した事故事例集「事故防止は仲間の知恵で」について紹介した。

大阪労山では、1994年に「大阪労山における事故の記録」（1969～1993年間の事故163件が記載）を出版しており、今回の本は27年ぶりの事故事例集となる。

今回の事例集では1998年～2020年間の事故約580件を掲載。特に事故対策会議が始まった2010年以降の事故約200件について詳しく分析している。

2010年以降の事故を分析すると、登山の形態別ではハイキングやピークハント、縦走が78件、クライミングが53件などとなっている。死亡事故は10件あり、けがの内容で一番多いのは骨折の90件だった。事故の起こった場所では、登山道を下山中というのが57件と最多で、時間帯でみると14時が一番多かった。

中川さんは「なぜ登山道下山中の事故が多いのか？さらに詳しく原因を掘り下げ、転倒防止のプログラムを大阪で取り組みたい。また今回は、死亡事故とクライミング中の事故の分析が十分にできなかった。今後の課題です。事故を起こされた方は、再発防止の教訓を教えて下さる先生。事故は他人ごとでなく、明日は我が身です」と強調された。

なお、教育遭対部では、今回の事故事例集の報告を兼ねた勉強会を、9/9（木）19：30～、Zoomで開催する予定です。ふるってご参加ください。

大阪労山「山の教室」

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置のため大幅に予定が変更になっております。ご注意ください。実技や事務所でしかできない座学は延期、リモートでも開催可能な講座は実施の方向で進んでいます。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

2021年度 大阪労山「山の教室」							
日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月8日(木)		ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	延期(9/29予定)	
4月11日(日)		ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	延期(10/3予定)	
4月20日(火)		パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
5月13日(木)		ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	延期(10/26予定)	
5月15日(土)		地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	延期(未定)	
5月16日(日)		地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	延期(未定)	
5月16日(日)		ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	延期(10/31予定)	
5月19日(水)		夏山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	延期(6/30予定)	
6月3日(木)		応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	中止	
6月10日(木)		高層天気図の基礎	リモート	高田和孝	山本賢治	¥500	—
6月15日(火)		遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月23日(水)		気象情報の見方 気象学の基礎知識から解説する	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
5月19日(水)		夏山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	12
7月13日(火)		遭難事例研究(無雪期) 実用編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
9月2日(木)		岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	中止	
9月5日(日)		岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	中止	
9月29日(水)		ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	12
10月3日(日)		ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	12
10月5日(火)		パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
10月26日(火)		ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
10月27日(水)		冬山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	12
10月31日(日)		ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
11月6日(土)		地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月7日(日)		地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月16日(火)		遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
11月24日(水)		地球温暖化による異常気象と 自然エネルギーによる対策	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
12月8日(水)		数値予報天気図の種類と読み方	リモート	高田和孝	山本賢治	¥500	—
12月14日(火)		遭難事例研究(積雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
1月18日(火)		応急手当2	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12

◆ 9月・10月の講座

■ アルパインクライミングのための制動確保 入門編座学

日時：9/2（木）19:00～21:00

場所：府連事務所

費用：500 円

緊急事態宣言のため中止

■ アルパインクライミングのための制動確保 入門編実技

日時：9/5（日）9:00～15:00

場所：鎌倉峡 百丈櫓

費用：1000 円

緊急事態宣言のため中止

■ ハイキングレスキュー（入門編）座学/実技

日時：9/29（水）19:30～21:30（座学）10/3（日）9:00～15:00（実技）

場所：9/29（座学）連盟事務所 10/3（日）奥山雨山自然公園（日根野集合）

費用：9/29（座学）500 円 10/3（日）1,000 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S567544/（9 月から）

※原則として実技と座学セットで受講してください。



ハイキングや縦走登山でも起こりうる事故や緊急事態に備えるための「お助け 4 点セット」について学びます。必要最小限のロープ結び（ムンターヒッチ、クローブヒッチ、8 の字結び、フリクションノット他）を実習して実技に備えます。

この技術はただレスキューのためだけでなく、沢や雪山などのバリエーションを歩くための技術にもつながります。是非習得して下さい。

実技では座学で学んだ知識を実際に使うやり方を学びます。入門コースではリーダーではなくメンバーとしての最低限の知識を学びます。支点工作やビレイ等はやりません。

■ パーティー論リーダー論（入門編 2）座学

日時：10/5（火）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S12693517/（9 月から）



山に登るにはリーダーが必要です。入門編 1 では、持ち回りリーダー・輪番リーダーという新たなリーダー像と、メンバーの関係について紹介しました。秋の部 10 月 8 日では、登山と法

律の関係、とくに責任問題について紹介していきます。「引率登山では責任は大きい、自主登山では安全確保責任を問われた事例はない」と言われています（文献 1）。では、山岳会での事故とか、公開山行や登山学校での事故の場合にはどうなのでしょう？講師の体験をまじえながら、事故と責任について考えて行きます。できましたら、以下の文献を読んできていただくとうれしいです。文献 1～3 が手に入らない方はご相談下さい。

[文献 1]「大阪労山ニュース」2016 年 10 月号 中川和道「大阪府連における登山者養成：大阪の新たな挑戦 2016 その 1」

[文献 2]「登山時報」2013 年 1 月号、大阪労山ニュース 2013 年 1 月号 2 月号 3 月号「溝手氏講演会『登山と法律』の記録」

[文献 3]中川和道『その救助、法律的に無効』大阪労山ニュース 2020 年 1 月号 p25

[文献 4]溝手康史「登山の法律学」東京新聞出版局、2007 年。

ハイキングレスキュー（リーダー編）座学/実技

日時：10/26（木）19:30～21:30（座学）10/31（日）9:00～15:00（実技）

場所：10/26（座学）連盟事務所 10/31（日）奥山雨山自然公園（日根野集合）

費用：各講座 1,000 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S1104490/（9 月から）

※原則として実技と座学セットで受講ください。



リーダーとしてメンバーにお助 4 点セットの使用方を教えられるレベルを目指します。その上で危険箇所の通過時にリードとして FIX ロープを張る。またそれをビレイする。メンバーに指導してそこを安全に通過させる等の一連をリーダー、サブリーダーとして確実にこなせるよう練習します。

※リーダー編では入門編とするロープワーク等の指導はしません。基本的な事はできるというリーダー向けの講座です。また極力事前に入門編を受講ください。

冬山登山と気象 入門 座学

日時：10/27（水）19:30～21:30

場所：連盟事務所

費用：500 円

申込：https://ws.formzu.net/dist/S69930015/（9 月から）



冬山の気象に関する基礎的な事項を冬山の特徴をまじえながら解説をします。また、一般に入手できる地上天気図、高層天気図、天気予報などから、それぞれ何に着目して山の天気をどう予想するかを解説します。

救助隊のページ

■ 搜索訓練のご案内 ■

皆さんが普段歩いている関西近郊の山々。里山には、登山地図には書かれていない多くの踏み跡があり、無数の細かい尾根と谷があります。実はアルプスなんかよりも道迷いのリスクが多いのです。皆さんも一度は道迷いを経験したことがあるのではないのでしょうか

「下山予定を過ぎても帰ってこないんです！」と会員の家族から連絡が来たら、あなたはどう行動しますか？ 搜索に向かいたいが、どのような手順で進めるのか？ 救助隊に出動してもらうには？

実際の搜索を体験することで、救助の流れを理解するとともに危機管理意識向上に役立てていただく事が目的です。是非、一度ご参加ください。

【概要】

11月6日(土) 遭難発生～搜索依頼～搜索手順会議（労山事務所で実施）

11月7日(日) 8:00～ 搜索実動訓練（大岩が岳を予定）

【参加申し込み方法】

氏名・所属会・連絡先・参加の日程を明記の上、メールにてお申し込みください。

会で取りまとめてお申し込みも可能です。

締切:11/2(火)まで

アドレス:owaf.rescue@gmail.com

担当:石橋

■ 運営メンバーの募集 ■

救助隊の活動を一緒に企画・運営していただけるスタッフを募集しています。

救助に興味がある・技術を会に広めたい・学ぶところが無い。

登山経験は問いません。気になっていればまずは下記にご連絡ください。

アドレス:owaf.rescue@gmail.com

担当:松本

■ 次回以降の訓練計画 ■

2022年1月 雪搬出訓練

『こどもの冒険学校～沢登り～』に参加して



今年もコロナ感染対策を十分に取りながら、7月31日(土)に実施し参加しました。今回も下は3歳から上は中学生の男の子達が、元気に沢登りを楽しみました。最近は常連の子ども達が増えてきたので、その子たちの成長を見るのも楽しみです。将来連盟の仲間として繋がっていけばいいなあと感じました。

早くコロナが収束して、以前のように一泊二日の取り組みができたらと思います。

(笠井ふみ子)



スタッフとして参加し、3回目の夏の冒険学校です。毎年参加の方々も多く、子ども達の一年の成長が感じられます。荷物当番でしたが、今年はなかなか帰って来なかった面々に「楽しんでいるなあ」と感じました。

子ども達の笑顔と歓声がなによりのエネルギーになります。

(佐伯志津子)

☆ 今こそ山筋を♪ 第4弾

叶

長引くコロナ禍のなか、大手を振って山行きも
わない状況が続いています。みなさん、体力の低下を感じませんか??

再々度「山筋ゴーゴー体操への取組み」を提案します。

失われた筋力の回復・・・幾つになっても筋力をつく！なんて言葉に喜んでも
いられません。年齢毎に失われる筋力の多少はあっても、失われた筋力をどう
取り戻すのか！！ 大きな課題があります～～

日々自粛の中で失われたものの確認もしてみましよう

バランスはどうでしょう??

何時間も歩き続ける山行に向けた持久力は??大丈夫??

明日の山行きに向けて、もう一度自身の身体を確認してみましよう!!!

柔軟性を確保した体づくり・・・ストレッチも日々のトレーニングに必ず
組込みましよう・・・速く皆揃って山に行きたいですねえ～♪

2021夏山 山行報告

大阪たつの子勤労者山岳会 山下 宣郎

新型コロナウイルス禍に見舞われてから約1年半。東京オリンピックは無観客開催になったが、アスリート達の活躍、懸命に戦う姿は多くの方に勇気と感動を与えてくれたと思う。テレワークをしてから2年目になるが、家の中での生活が区別できず、家族がいるため落ち着かなく集中できなくて困ったときもあった。溜まっていたストレスから逃避したくて、山が恋しくなってきた。

7月4連休と1週間の夏休みと山の日3連休を利用して遠征することを決めた。

しかし、各地に緊急事態宣言が延長され、行くかどうか迷っていたが、小人数の参加と自家用車での利用と手洗いとマスクと三密回避などコロナ感染防止を徹底すれば問題ないと判断し、行くことにした。

コロナ禍で会員の体力の低下によるケガ増加が懸念されているので、六甲全山縦走を4回で分割して毎月1回くらいに会員を集って山トレを励んで夏山へ行くための体力維持に努めていた。

7/22～7/25 4連休の夏山は朝日連峰【大朝日岳】【霊峰白山】へ。今年も天候に恵まれて本当に良かった。



7/22～23 古寺鉱泉Pからスタート。

汗ばみながら登った。避難小屋は満室だったので、三密で影響が気がりだった。余談だが、大朝日岳でエーデルワイスに似てる花を見かけた。早池峰山しかないと思ったけど、家に帰って深田百名山の本を読みなおしたら「大朝



日の肩のあたりにエーデルワイスの大群落・・・」

と載っていた。あっ本当だったなと共感した。

【霊峰白山】

7/24～25 市ノ原Pで別グループに合流して7名のパーティになり、小屋泊で室堂平までに登った。私は雪山2回行ったことがあるが、無雪期は初めてだ。高山植物は見ごろだったので観察を楽しめた。



白山室堂は、宿泊スペースに仕切り板を設置して二人分のスペースに一人で寝るなどコロナ感染防止対策は素晴らしい。

食事はセルフ式でハンバーグカレーライス。登頂記念？生ビールを久しぶりに飲んだ。うまかった。ガスで御来光は拝めなかった。また秋にもう一度登りたいな。

7/26～8/1【新潟遠征】

大朝日岳と白山山行のリーダー務めが終わって単独で新潟へ行ってきた。はじめは長期縦



走計画をしていたが、天候不良で未踏の百名山ピークハイクに切り替えた。

【平ヶ岳】

連日山行での疲れと長時間運転での疲れとさらに往復で歩行時間10時間の強行に重なった疲労もあったが、頂上にたどり着けたときに、深田百名山は「ところどころ小池をちりばめた草原には、あの忌まわしい屑類一つなく、汚されない自然のままの美しさで広々と続いていた。四周には、数えきれぬほどの既知未知の山々が立ち並び、この山の深さを感じさせた」と仰せの通り、雄大な眺めに今までの疲れを忘れてしまうほどに感動した。



【越後駒ヶ岳】

朝4時に枝折峠からスタート。昨夕の豪雨は凄まじい降りだった。翌朝に日本海側から冷たい空気が流れ込んで雲海が広がって、奥只見湖の方に滝雲が見えた。思わず写真を撮り始めた。



穏やかな尾根道が続き、小倉山から頂上までの道が本格的な登りとなる。駒の小屋に冷たく美味しい水場がある。ガスで八海山

と中ノ岳への眺めが見れず。でもとても有意義な山行だった。

【草津白根山】のコマクサ群れ



深田百名山は最後に「俗っぽい観光地の賑わいを呈することは必定である」と書いてあるが、2018年噴火後の現在は全然違う。誰もいなくて静かな山になった。コマクサがたくさん咲き乱れて、ピンク色な花びらと青空と白い砂土とのコントラストが絶妙でとてもきれいかった。

ほかには、【巻機山】と【苗場山】と【燧岳】にも登った。

【後立山連峰縦走】

8月6日～9日、3泊4日で白馬岳から鹿島槍ヶ岳まで縦走を計画した。トリプル台風が日本に接近してきたので、ヤマテンをチェックして、間違いなく晴れるだろうと確信し、決行した。

今年もコロナ感染防止対策として山小屋とテントはすべて予約制になったので前にもって予約を済ませた。



6日に猿倉から白馬岳大雪渓経由で登った。花畑にも高山植物がたくさん咲いて、野猿の群れが天然クーラーを求めているのかどうかは

知らないが、花畑までに上がって来たので、びっくりした。



10年ぶり白馬岳頂上に登った。劔岳を始め、稜線や四方に広がる



山並みの美しさに癒された。

翌7日は、杓子岳と鍾ヶ岳の白馬三山へ。2重虹が見られてとても感動した。

不帰の嶮を通過して唐松岳頂上へ。

雷鳥の鳴き声が聴こえないのでどこにいるか気づかないこともあるが、雷鳥のヒナが道の真ん中に迎えに来てくれた。唐松岳頂上山荘はコ



ロナ渦という事情でテントのみ営業。しかも完全予約制。人混みは無く、静かな山になり、いつも違う雰囲気だったので、好きな劔岳が見られて心を和ませてくれた。



9日は大荒れ予報になっているため、八峰キレットと鹿島槍への縦走は泣く泣くあきらめて、8日中に五龍岳まで登ったあと、後ろ

髪を引かれる思いで遠見尾根へ下山した。最後に、障登PTの「手話で学ぶ登山入門教室」に参加したメンバーの伸びやかな成長ぶ



りに目を細めました。これからも『安全で楽しい登山』を目指して障登PTの企画を続けていきたいと思っています。ありがとうございます。

夏山山行：白山（2,702m）

2021年7月17日(土)～18日(日) 天気：晴 メンバー5名 車山行

17日早朝、八尾で集合し堺市に住むメンバーを迎えに行き一路石川県へ。

約5時間で市ノ瀬の駐車場に到着したが、うだるような暑さ。そこから別当出合まではシャトルバスで移動したが車内は混んでいたのでした。

私も今回10数年ぶりに白山に参加しました。行きは砂防新道で、先ず鳥居をくぐり揺れる吊り橋を渡り、いよいよ登山開始。最初の1時間はメンバーも、とても元気だったが避難小屋から黒ボコ岩までが凄く長く感じられた。黒ボコ岩の手前に延命水が有るが本当にチョロチョロしか出ていなかったがメンバー全員生き返ったようだった。

高原地帯は尾瀬のような木道の中を歩きホッとしたもの束の間、あと室堂迄400mの標識からが本当に遠く感じた急登でした。

宿泊手続き済ましテラスで乾杯。(周辺はクロユリやハクサンフウロなど高山植物の宝庫)

18日早朝まだ暗いうちから太鼓の合図で山頂めがけてひたすら登って行った。ご来光まで時間有ったので待機していたが結構寒かった(5℃～7℃)本日は白山のイベントの日で神主さんが廻りの山(御嶽山、乗鞍岳等々)を紹介してくれご来光が出てきたら頂上に居た全員で万歳をした。お池廻りも予定に入っていたが時間がかかりそうなので諦めた

360度のパノラマを堪能し室堂まで戻ってくると今度は全員でラジオ体操こんなの初めて。下りは観光新道(覚えきれないほどの高山植物に出会い癒されました)を下山してきたが、これがまた最後までゴロゴロ続きの道で登りよりもキツく長い長い道のりで下山の終盤は暑さと疲れで膝が笑っていました。

今回、果物・野菜などをカチカチに乾燥させて軽量化を重視し持参したが朝晩の気温差(朝夕5℃昼間は肌を刺すような紫外線)が有りすぎてリュックの中で蒸れて異臭がし使えなかったのは残念でした。今回も仲間と一緒に山行出来て本当に良かったです。

八尾山の会：笠井ふみ子



レビュファのアルピニズム、宇宙人に届いてください

OWCC 中川和道 20210715

「登山の写真が、太陽系を超えて宇宙を飛んでいるのを知っていますか？」と聞いてびっくり。調べたらアルピニズムの写真だ。すごい。それを見て未来を考えた。今回、書いてみよう。

1977年に打ち上げられた宇宙探査機ボイジャー1号2号に搭載された「ゴールデンレコード」[1]の画像(と音源)がそれだ。地球にはこんな生命がいてこんな生き様をしていますという宇宙生命への紹介。豪華かつ超高級だ。書籍は高価だが今はYouTube [2]でタダで見られるのが嬉しい。

関心は登山文化だ。図1は1:05:14の画像。背景にはストラヴィンスキー作曲のバレエ音楽「春の祭典」の核心部「生贄(いけにえ)の踊り」がとどろく。岩塔にすくくと立つクライマーはガストン・レビュファ。近藤等 訳『氷・雪・岩』1972年によればピクドロックのジャンダルムだ。アルピニズム全盛時代を代表する画像である。登山時報2021年7月号p.20で田上千俊さんがレビュファのことを書いておられ、ふと、縁(えにし)を感じた。

ボイジャーの打上げに際し米大統領ジミー・カーターが寄せた宇宙生命へのメッセージ[1]は「これは小さな、遠い世界からのプレゼントで、われわれの音・科学・画像・音楽・考え・感じ方を表したものです。私たちの死後も、本記録だけは生き延び、皆さんの元に届くことで、皆さんの想像の中に再び私たちがよみがえることができれば幸いです」。カーターのこのメッセージを読んで中川が考え込んだのは、1977年の打上げから40年余たった今、(1)私たち登山の中ではアルピニズムが昔のもの(カーターが言う「死後」)になりつつある、(2)アルピニズムをどう考え直していくのかが問われている、というこの現状である。レビュファの時代にはまだ無かったフリークライミングやアイスクライミングが新鮮な哲学をもって華々しく登場し、スポーツクライミングへと画期的に分岐発展して今回の東京オリンピックへと至った。登山でもすぐれた仲間たちの多くがガイドとして身を立てていく。時代の変化は本当に早い。1977年ではなく現時点2021年でこういう画像を搭載するなら、樫崎・野中ら(開催できれば五輪本番出場は8/3から)が選ばれてほしいと日本人ファースト主義から、ふと思ってしまうのは中川だけだろうか？

アルピニズムは、中川の結論を荒っぽく言えば、「クラシッククライミング」(トラッドクライミングも近い)という名前で位置づいていくのがいい、と思う。「クラシック」という名前に輝きや生きがいを感じる若者は決していなくなならない。幼少の頃から古典音楽、古典舞踊、古典芸術に心の琴線を震わせられる、そういう人々の中で、輝きながら発展して生きていけばよい。メジャーでなくていい、いや、その方がいいかも、あるいは、アルピニズムが最上位だと言わないでほしい。他の分野と対等の位置づけで、俺はこれを選ぶのだとすみ分けあうのがいい。ベートーベンやモーツァルトがとうの昔に(何百年も前に)没したあとも、浄瑠璃の先達が没したあとも、水墨画の創始者が没したあとも、AIにいずれはとって替わられるであろう将棋や囲碁の分野でも「クラシック」の人気はずっと根強い。それでいい。これだと思い没頭する人々によって、クラシックは生き続け、変革され、発展していくのではないかと、他分野と対等の位置づけで世界を分け合って。

ボイジャー1号は2004年に、2号は2018年に太陽系を脱出し、原子力電源を次々に落として慣性飛行を続ける。1号は約4万年後にへびつかい座のAC+79 3888まで1.6光年の地点を通過し、2号は約29万6000年後にシリウスまで4.3光年の地点を通過するとの期待だ。レコード表面に埋め込まれた半減期約45億年のウラン238が、記録作成の時刻を地球外生命に伝える。私たちが、今の時代の登山文化を、どう構築していこうとしているのかを・・・。

文献[1]Wikipedia「ボイジャーのゴールデンレコード」

[2] YouTube “Voyager Golden Record. Complete version audio and images.”



図1. 1977年探査機ボイジャー搭載のゴールデンレコードより。YouTube [文献2]の再生時刻1:05:14の画像を改変して作図。

編集後記

今年の7月、コロナ禍のなか、心は外へと京都府京北と美山に向かいました。日程は7月10日～11日、全国連盟の全国自然保護講座で京北町・美山町に、7月14日、美山町田歌の八坂神社に、7月21日～22日、美山町芦生に行ってきました。いずれも心に残る有意義な旅でした。7月14日、京都市左京区京北、京都府立ゼミナールハウスで全国自然保護講座がありました。なかでも「北陸新幹線の敦賀－新大阪間の延伸計画が自然環境に及ぼす影響について」が大きなテーマでした。北陸新幹線計画では小浜－新大阪は8割がトンネルで建設残土処分問題や水問題など多くの問題点があげられました。11日には新幹線が由良川の水問題を考えて唯一地上ルートを想定している南丹市美山町田歌で現地説明会がありました（写真左は田歌地区）。案内は田歌に移住された神戸大学の長野宇規さん、山や田んぼで囲まれ、観光でも人気の美山のこれからを危惧されていました。この二日間の詳細について労山ニュース10月号で報告させていただきます。7月14日は今回の講座で情報を得、どうしても取材をしたいと思い美山町田歌の祇園祭に行ってみました。田歌の祇園祭は300年以上続く伝統行事で、農作物の豊作を願って毎年7月14日に催されています。京都府登録無形民俗文化財にも登録され、この日も「田歌の神楽」が奉納されました。笛の音に合わせててんぐやひょっとこに扮して一行が練り歩き、太鼓を打ち鳴らす神楽を披露し、五穀豊穡を願いました（写真右）。7月22日は前日、芦生山の家に一泊して芦生の森へ。目指すは由良川沿いのトロッコ道、古びた枕木を踏みしめて歩いていくと、いきなり鳥のさえずり楽しそうです。トロッコ道の左手は静かな清流、右手の山の斜面は緑のシャワー、しばらく行くと杉林の中に石垣がありました。石垣は灰野の集落跡、一つの昭和の歴史が重く伝わってきました。楽しい芦生の森歩きでした。（大西）



美山町田歌、北陸新幹線の計画ではこの田歌
この区付近だけを地上通過させるとか

お多福を追う樽負い爺とひょっとこの三
人舞が披露された「田歌の神楽」

今月も各会より会報を送っていただきました。

山々（大阪志峰会）、安治川山の会ニュース（安治川山の会）、やまなかま（泉州労山）、きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぼんぼん山（高槻）、こもれび通信（（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿兒島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2021年（令和3年）8月23日 No.427

編集・発行 入澤、笠井、園、高橋、中井、中尾、大西清